

## 事業計画書

|     |                              |
|-----|------------------------------|
| 事業名 | 健全な状態で中心市街地の貴重な里山を次世代へ継承する事業 |
| 団体名 | 鶴形山の森林環境を守る会                 |

### 1 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

#### 【背景・前提条件】

標高 40 メートルの「鶴形山」は、借景として美観地区を引き立てる**重要な自然景観・ランドマーク**である。地元住民による「阿知の藤」の保護活動をきっかけに山へ上がる観光客も増えた。

そして、鶴形山は、中心市街地において**次世代に残すべき貴重な自然環境資源**でもある。鶴形山は渡り鳥の中継地であり、四季折々の野鳥が見られ、美観地区の景観を彩る。また、昆虫も多く生息し、エノキ、ムクノキ、アベマキなどの落葉高木は山全体に生育している。下草のクストイゲ、ツワブキ、オニヤブソテツなどの葉肉が厚く、硬いものが多い海岸性植物の生育が見られるのは、かつて瀬戸内海に浮かぶ島であった名残として歴史の記憶を刻んでいる。

また、山の上には室町時代に開かれた観龍寺と明治以降近隣の氏神として合祀された阿智神社が祀られ、麓には日蓮宗 本栄寺が、浄土宗 誓願寺が、山の西には真言宗 地蔵院が立ち並ぶ。周辺に住む住民は、阿智神社で初詣、七五三、春と秋の大祭を祝う。鶴形山を北麓に祖先を祀る墓地が広がる。社会環境資源として**地域文化の伝承に重要な里山**である。

また、島だった鶴形山の南に土砂が堆積し、倉敷の町が生まれたことを考えると**母なる島**であり、**歴史的都市景観を生んだ最重要な自然資源**として守り、健全な形で次世代へ受け渡す必要性が高い。

その里山も北麓を中心として**倒木が増え、自然環境の荒廃**が目につき、様々な課題を抱えている。

#### 【目的】

**この中心市街地の貴重な里山「鶴形山」の森林環境を守り、健全な状態で次世代へ継承すべく、鶴形山をとりまく様々な課題に対し住民が市や周辺の団体と協力して解決することを目指す。**

### 2 現状

上記1の目指す姿と比べて、現在はどのような状況にありますか。

課題①：鶴形山の北側に広がるお墓の上に倒木が増えてきた。2023年に15m程の大木が倒木。市道の上にも倒木が増えている。

課題②：2021年に放火が2件発生。

課題③：里山の機能が低下し、豪雨に伴い土砂崩れや地盤沈下が増えている。

課題④：管理をされない無縁仏のお墓から山が荒れている。

課題⑤：お墓掃除のゴミを持ち帰らなければならないことや、水を汲むところが近くに無いなどの問題で高齢者がお墓を維持管理することが困難になっている。

課題⑥：倒木や倒木の危険が原因でお墓を捨て他の墓地に移転していった人もいる。逆に美観地区周辺で活躍する人々の中には鶴形山にお墓を求める人もいる。

### 3 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記1と2の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

要因①：お墓の所有者と利用者の違い

要因②：見通しの悪い環境

要因③：里山の森林環境の放置による、水源涵養機能の低下や健全な自然環境の荒廃

要因④：先祖供養の価値観・風習の変化による墓の放置や継承者が不明

要因⑤：里山の価値に対して、維持管理に関する住民と行政の協働体制の不在

要因⑥：里山の価値に対して、縦割り行政の限界による放置

里山の価値 ①自然景観：まちづくり・観光【まちづくり推進課・観光課】

②自然資源：多様な生物の生息環境の保全・水源涵養・国土保全・緑地公園・自然観察【環境政策課・公園緑地課・国土調査課】

③地域文化：初詣・七五三・春季大祭・秋季大祭・墓参り・子供神楽  
倉敷八十八ヶ所霊場めぐり・子供相撲・山遊び

【文化振興課・道路管理課・環境衛生課・教育委員会】

④歴史文化：倉敷のまちを生んだ母なる島・妙見山【日本遺産推進室・観光課】

要因⑦：倉敷における歴史的都市景観（HUL）の保全に対する取り組みの高まり

HULユネスコ2011勧告（2023 倉敷美観地区及び周辺地域未来ビジョン検討会 HP より）

ユネスコが世界の国、地方に向けて 2011 年、都市遺産保全へのアプローチとして「HUL historic urban landscape（歴史的都市環境）」を勧告した。HULは都市の歴史的環境を保全するための新しい概念。

「HULは、文化および自然的価値と特質が歴史的に積み重なった結果と捉えられ、「歴史的な中心」や「アンサンブル」という概念を超えて広がる、より広範な都市の文脈とその地理的な環境を含む都市化した地域。この広い文脈には、とりわけ、サイトの地誌・地形・水文学自然の特徴、歴史的および現代の人工的環境、地下および地上の社会基盤施設、オープンスペースと庭園、土地利用のパターンと空間構造、認識と視覚に関することを含み、のみならず都市構造のあらゆるその他の要素を含む。それはまた、社会的および文化的な行為と価値、経済的プロセスおよび多様性と固有性に関連する無形の歴史遺産を含む。」と定義されている。

倉敷市の中心市街地は他都市とは大きな違いがあります。都市の発展とまちの成長が今も伝達地区を中心にその都市遺産を目に見える形で残っている。ほとんどの都市は歴史的環境が様々な理由で悪化し目に見える歴史的景観は多く残っていない。しかし近年、保存地区以外の歴史地区は変化が激しく、歴史遺産が断片化し、豊かで多様な歴史遺産が失われつつある。この状況をHULのアプローチで伝統と経験の積み重ねである景観と暮らし、営みの辻褃をあわせ、世代を重ねて育てた社会、文化、経済的資産を次世代へ繋ぐ活動を始めることが望まれている。

### 4 計画の概要と対象者

上記3で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150字以内で簡潔にまとめてください（計画の詳細は下記5に記入してください）。

まず、お墓の維持管理を行う価値観が無くならない前に、現在、墓守りをしている人々、その意義を大切にしている人々で会を立ち上げ、倒木の撤去、倒れそうな木の撤去から始める。ゆくゆくは、鶴形山が抱える様々な課題に対し、中心市街地の貴重な自然環境保全の視点で市や周辺の団体と協力して解決していく。

## 5 計画の詳細

### (1) 具体的な内容

#### ■ 設立経緯と準備

- 経緯①：地域住民間のトラブルと現地調査・市役所での相談と情報収集(2015)  
準備①：倉敷商工会議所 会頭への趣旨説明と相談(2021)  
準備②：1社4寺への趣旨説明(2021)  
・観龍寺(2021/10/29)・誓願寺(2021/10/29)・阿智神社(2021/11/08)・本栄寺(2021/11/08)  
準備③：大原家・三楽への事業説明と相談(2021/12/3) 奨農土地への事業説明(2021/12/3)  
準備④：設立趣旨・事業内容の修正(2023/3/17)  
準備⑤：花巻農園と現地調査(2023/4/18)  
準備⑥：調査①箇所での2回目の倒木・市道への倒木撤去(2023/6/29)  
準備⑦：調査⑬箇所の危険樹木の伐採(2024/2/17)  
準備⑧：各関係機関への事業説明(2024/2/20)

#### ■ 2024年度事業

- 事業①：会の設立  
事務局の設置 / 会の設立準備(趣旨・会則・事業計画：素案作成) / HPの作成 / 正会員・賛助会員募集(目標：正会員25名・賛助会員15者)  
事業②：倉敷市市民活動推進課 倉敷市市民企画提案事業の相談  
事業③：2025年度事業計画の策定  
事業④：正会員・賛助会員への事業説明と入会依頼(2024/12/2~12/10)  
事業⑤：令和7年度 倉敷市市民企画提案事業 申請(2024/12/13)  
事業⑥：2024年度 環境整備依頼(2025/2/14 予定)  
事業⑦：2024年度 環境整備実施(2025/3 中旬予定)  
事業⑧：総会の開催(2025/3/28 予定)  
事業⑨：総会議事の公開(2025/3/31 予定)

#### ■ 2025年度事業

- 事業①：正会員・賛助会員の拡大(目標：正会員50名・賛助会員25者)  
(1) 正会員による事業訴求  
(2) 賛助会による事業訴求  
(3) HP・SNSの更新  
(4) 正会員・賛助会員募集  
事業②：事業訴求のツール作成：立て看板・チラシ  
事業③：事業訴求時期：お盆・お彼岸・お正月  
(1) お盆 8/13-16 : 8/1までに告知板の設置と正会員・賛助会員への訴求ツールの配布  
(2) 彼岸 9/20-26 : 9/5までに正会員・賛助会員への訴求ツールの配布  
(3) 正月 1/1-3 : 12/19までに正会員・賛助会員への訴求ツールの配布  
(4) 彼岸 3/17-23 : 3/6までに正会員・賛助会員への訴求ツールの配布  
事業④：協働準備コース・市民提案コース・行政提案コースに向けての勉強会  
(1) 倉敷市との協働に向けての準備  
(2) 環境保全活動に向けてのオブザーバーへのアプローチ  
(3) 県の協働事業 or 国の森林環境補助事業に向けての準備  
事業⑤：2026年度事業計画の策定  
事業⑥：令和8年度 倉敷市市民企画提案事業 協働準備コース申請(2025/12)  
事業⑦：2025年度 環境整備依頼(2026/2/13 予定)  
事業⑧：2025年度 環境整備実施(2026/3 中旬予定)  
事業⑨：総会の開催(2026/3/27 予定)  
事業⑩：総会議事の公開(2026/3/30 予定)

## (2) スケジュール (準備～実施～報告)

|     |  |
|-----|--|
| 4月  | HP・SNS・会員情報の更新【事務局】  |
| 5月  | 事業訴求のツール作成【事務局】  |
| 6月  | 【勉強会】：倉敷市との協働に向けての準備   |
| 7月  | 事業訴求のツールの配布と設置【事務局】  |
| 8月  | 【事業訴求・会員の拡大】：お盆、HP・SNS・会員情報の更新【事務局】                            |
| 9月  | 【事業訴求・会員の拡大】：お彼岸、事業訴求のツールの配布                                   |
| 10月 | 【勉強会】：環境保全活動に向けてのオブザーバーへのアプローチ                                 |
| 11月 | 令和8年度 倉敷市市民企画提案事業 協働準備コース申請                                    |
| 12月 | 【事業訴求・会員の拡大】：正月、事業訴求のツールの配布                                    |
| 1月  | 【勉強会】：県の協働事業 or 国の森林環境補助事業に向けての準備                              |
| 2月  | 2025年度 環境整備準備  |
| 3月  | 2025年度 【環境整備】実施<br>【事業訴求・会員の拡大】：お彼岸、事業訴求のツールの配布<br>総会の開催と議事の公開 |

## (3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。

| 氏名                     | 事業に有効な資格や経験   |
|------------------------|---|
| 【会長/正会員】<br>森田 昭一郎     | 会で担当する業務【事業監査・事業訴求・会員の拡大】<br>森田酒造株式会社 代表取締役、観龍寺檀家総代<br>岡山県ものづくりアドバイザー、継ぐプロジェクト委員長、元倉敷商工会議所副会頭、倉敷ロータリークラブ第53代会長、などの経歴  |
| 【副会長/賛助会員】<br>井上 峰一    | 会で担当する業務【事業監査・事業訴求・会員の拡大】<br>株式会社のうえ 代表取締役、観龍寺檀家総代<br>一般社団法人MASC 理事長、関西学園理事長、倉敷商工会議所会頭を兼務   |
| 【事務局長】<br>久保田 正彦       | 会で担当する業務【素案の企画立案・HPの更新・勉強会の開催・デザイン・印刷物の手配・外注先への発注・各種調整・事業訴求・会員の拡大】<br>Design Studio Project-G 代表<br>倉敷ユネスコ協会理事、龍之仕事展実行委員会事務局長、D-Internship 実行委員会事務局長、Movement of type-KURA 倉式代表、倉敷曾原屋あえのこと代表、ノートルダム清心女子大学非常勤講師を兼務 |
| 【監査役/正会員の準会員】<br>遠山 紀子 | 会で担当する業務【監査】<br>正会員：井上寛治(観龍寺世話人幹事会名誉会長)の準会員   |
| 村田 隆禪【賛助会員】            | 会で担当する業務【アドバイザー】<br>真言宗御室派 宝寿山 観龍寺住職<br>備中倉敷学会長、宿曜経研究会顧問などを兼務   |
| 三村 英世【賛助会員】            | 会で担当する業務【アドバイザー】<br>倉敷市議会議員<br>阿智神社顧問、倉敷ユネスコ協会副会長、株式会社倉敷夢工房代表取締役などを兼務   |